

フォトエッセイ#171

今年も川越 木彫画

心待ちにしていた案内が届きました
このような絵、今まで無かったな

お天気もよさそうだし
この日はフリー
行って来よう

会期 令和7年4月16日(水)～28日(月)

午前11時～午後4時
(最終日は午後3時迄)
23日(水)定休日

会場 もっこ館2階ギャラリー石原宿
(Pあり)
川越市石原町1-18-3

木彫画展
清水鐘

2025.4.18

島田祥生





バタバタとルーティーンをかたづけて
10時前の湘南新宿ラインに乗車

この電車で新宿まで行って
山手線に乗り換えて高田馬場へ
高田馬場から西武新宿線で本川越へ

お昼前には川越に着きそう

所沢・本川越・拝島	3		
川越	10:55	10両	4ドア
無島	10:57	8両	4ドア
無島	11:05	10両	4ドア

高田馬場から急行で本川越に
11時半に特急があるけれど
それより前に本川越に着きそう

特急料金もいらないし
空いていそうだし・・・

布袋尊
浄土宗
樹木葬

見立寺



札の辻
交差点左折

049-222-3002

車に注意

お昼ちょっと前に川越に着きました
駅からまっすぐの道
遠くに「蔵造の街」が見える

去年教えてもらった
美味しいお蕎麦屋さんを目指します

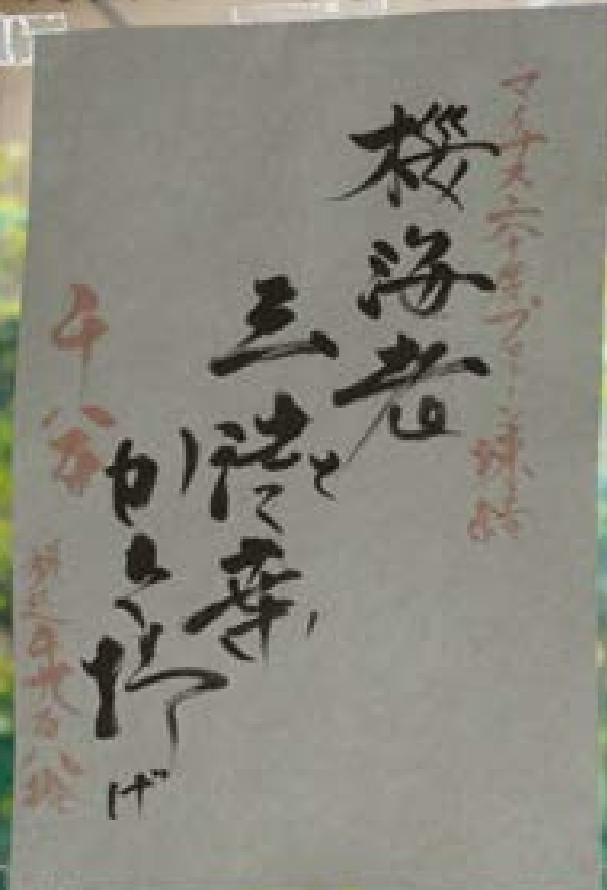
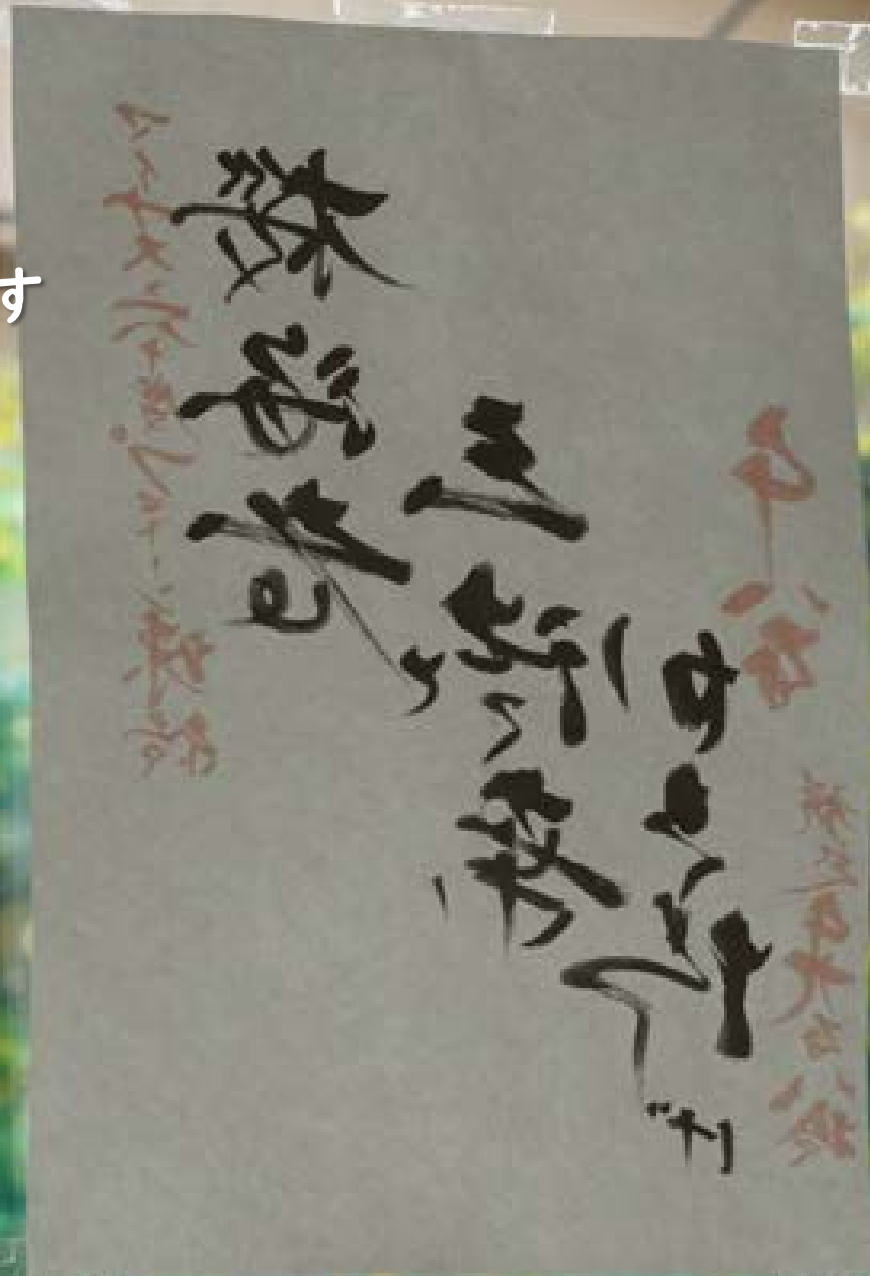


菓子屋横丁のちょっと先に
高沢橋という橋が架かっています
水道管に絡まるように紅葉がきれい

お蕎麦屋さんは
橋を渡ってすぐ

幸運にも店に入れました
団体さんが二組で大忙し
テーブルについてしばし

道路に向かってお品書き
中からは裏返し 達筆です
反転してみました





せいろと山菜の天ぷら

フキノトウ、ココミ、タラの芽、タケノコ、ウド
絶品

勿論、お蕎麦は
味と言いい、太さと言いい、コシと言いい
申し分ない美味しさでした

待った甲斐がありました



友人が
木彫画展を開いているギャラリーです

いわゆる古民家の2階
大工さんが使っていた家とかで
2階は材料置き場になっていたようです



靴を脱いで中に入ると
正面に懐かしいスターのツーショット
誰と誰か分かりますよね
その下には、若かりし頃の GLAY



案内状の原画です
このようなもの、初めて彫ったとか
影が難しいそうです

¥10,000

まだまだ新しいことに挑戦の意欲が見て取れました
嬉しいですね

ネコを彫っていました

22年一緒に住んでいたそうです
もとは野良猫とは思えない
気品のある写真が原画

いつも決まった時間に
家の軒下に来るようになって
ある時ずぶ濡れで・・・
傘をさしても逃げない

「飼おうか」となったそうです



家に入れたら

4～5匹の野良猫が様子を見に来る

それが1週間ほど毎日

その後、ばったり来なくなった

安心したのでしょうね

足腰が弱り階段も登れなくなり
排泄も思うようにいかなくなってきた
あまりに可愛そうなので獣医に相談したが
後悔しますよとの一言

その翌日息を引き取ったそうです
思いの入った作品ができそうで
来年が楽しみです

満開の枝垂れ桜

手に入った板に合わせて構図を決め彫っていく
「根気要るよ」だそうです
軽く言いますねえ



去年の川越の芸術作品展の出展作
このくらいの大きさでないとダメとか

一昨年入選して
2年連続を期待したそうですが・・・
お宅の壁に如何ですか？

A street scene in Japan. On the right, a modern two-story building with black and white panels. A red fire alarm button sign is visible. In the foreground, a bridge with a wooden railing. On the left, a street sign for 'Kashiya Yokochi' with an arrow pointing up and '50m'. The sky is overcast.

菓子屋横丁に寄ってみます
美味しい「イモケンピ」の店があるのです

橋の手前がお蕎麦屋さん
川沿いにちょっと行くとギャラリー



ここですここです
細めの揚げたて
大きな袋を

カメラを構えたら
彼女が後ろに下がってくれた
入ってくださいと言ったら
入ってくれた

彼女は友達と
右側の「歩き食い」二つ

ここ来ると
おイモのお菓子がたくさん
どれもおいしそうで...

今回は、これらをゲットしました
黒い袋がイモケンピ





「桜尽くし」の一品
色々な桜を集めたとか
我が家の壁に掛かりました



つつい長居してしまいました
彼の作品
それぞれに味があって
取り留めのない話も楽しかった
来年も必ず来るよ！

件のお蕎麦屋さんはすぐ近く
今日はこの時間でおしまいのようです